

「行く1月」「逃げる2月」「去る3月」

校長 新門 健一

新年あけましておめでとうございます。家族揃って、清々しい新年を迎えられたことと思います。本年も、昨年同様学校教育にご理解の上ご協力くださるようどうぞよろしくお願いいたします。

11日の始業式には、子どもたちが元気な姿を見せてくれました。当たり前のことかもしれませんが、子どもは元気で明るいのが一番です。今年も、すばらしい年でありますように・・・。

話は変わりますが、始業式で子どもたちに次の二つのことをお願いしました。「夢を持ち続けること」「夢(目標)達成に向けて努力を続けること」です。例として野球のイチロー選手等の話をしました。

イチロー選手は高校時代からそれなりに有名な人でしたから才能があったから今の状況にあるんだと言う人もいるでしょう。しかし、中学時代さほど目立つ存在でなく、高校も他の選手のついでに入学させてもらい、高校時代ホームラン1本も打つことなく、同じ県内の高校野球をしている人の記憶にも残らない、社会人野球に入りドラフトの下位で注目されることなくプロ野球に入団した選手がいました。どこにでもいる野球大好き少年だったのだと思います。現在その選手は、ホームラン王にもなりあともう少しで二千本安打を達成しようとしています。巨人の三番を打つ小笠原選手です。彼は、「とにかくいっぱいバットは振った」とだけ新聞記者に答えています。夢を持ち続け努力した結果だと思えます。

1年で一番短い学期である3学期は、あっという間に過ぎてしまいます。中学3年の2人は、高校受験と大切な時期です。希望を胸に高校に進学して欲しいと思っています。他の学年の人たちも学習のまとめをしっかりとして、来年度に向けて、じっくりと準備をして欲しいものです。「行く、逃げる、去る」学期に追われることなく、自分の夢(目標)達成に向けて頑張っていきましょう。



安徳天皇墓所に咲いていました。白いツバキでしょうか。ご存じの方は、ご一報下さい。

高齢者の方々へのメッセージカード

12日(水)に高齢者の方々へ向けて、日ごろの感謝の気持ちを込めて“メッセージカード”を作りました。



高齢者の方々には、授業参観に来ていただいたり、「ふれあいグラウンドゴルフ大会」を一緒に楽しんだり日頃からお世話になっています。高齢者の方々に楽しく見ていただけるように絵が飛び出す“ポップアップカード”にしてみました。このカードは、19日(水)の高齢者学級において高齢者の方々に渡されました。今後も高齢者の方々とのふれあいを大切にしていきたいと思えます。

クセンボ

8日(土)に地区の伝統行事であるクセンボが行われました。

今年は、男児14人がクセンボ(福祭文棒)を持って、鉢巻姿で元気よく参加しました。



祝詞を唱えながら勢いよく地面をつき、終わったときには無事役目を果たしほっとしているようでした。子どもたちにとって伝統文化に触れる貴重な体験活動となりました。

豆うつし大会

25日(火)の昼休みに「豆うつし大会」がありました。“箸”を正しく・上手に使うことを目的とし、楽しくできる活動をとということで本校の保体委員会の主催により行われました。

この大会に先立って、数日前から各学級では休み時間などに子どもたちの練習している姿が見られました。これを機会に、お箸の正しい使い方に興味を持ってもらえたらと思います。



寒空のもと、体力づくり

18日(火)の朝の活動は「全校体育」でした。寒風が吹いていましたが、全校児童生徒で駆け足をして体力づくりをしました。

まだまだ寒い日が続きますが、天気の良いときには、外に出て野球をしたり、サッカーをしたりしている子どもたちもいます。多くの子どもたちに積極的に体力づくりに取り組んでほしいものです。



新しいALTの先生来校

18日(火)～21日(金)に新しいALTの先生が本校に来られました。イギリス出身のFiona Gibson先生です。4日間の間に、中学生の子どもたちの英語のリスニングの学習を中心に写真のように小学生の国際理解教育にも協力していただきました。



滞在期間は短いでしたが、地域でのバレーボールやPTAの“空きびん回収”など学校外の活動にも積極的に参加していただきました。

普段は、鹿児島県立鹿児島中央高校で高校生の生徒の英語の授業で指導されているとのことですが、三島小中学校での英語の授業をするのが楽しかったと笑顔で感想を話して下さいました。

次の機会にも、楽しい英語の授業をしていただければと思います。

中学3年生受験壮行会

中学3年生の前川夏也君と松藤仁君の二人が来週から始まる私立高校の受験を控え鹿児島市に行くことに際して、26日(水)に全校児童生徒職員で「壮行会」を行いました。



二人は校長先生や児童生徒会長の新門佳奈さんからの励ましの言葉を受けたり、中学2年生の浜本溪之進君の音頭のもと児童生徒全員からエールを送られたりしました。そして、夢に向かって全力を出して取り組む決意を述べてくれました。

二人がこれまで先生方に習ってきたことや自分で家庭学習においてがんばってきたことを思い出し、全力を出してがんばってきけるよう祈っています。